

二次的外傷性ストレスの年代別分析 —A県内の病院に勤務する看護職者について—

キーワード：看護職、二次的外傷性ストレス、年代別分析

○和田由紀子
新潟青陵大学

I 目的

病院に勤務する看護職者における二次的外傷性ストレスは、心的外傷性ストレスをもたらすような患者の恐怖・不安に対し感じる強さや援助時間、看護職者自身の傷つき等との関連が考えられている。本稿では、看護職者の年代による関連性を検討する。

II 用語の定義

二次的外傷性ストレス；「心的外傷性ストレスを受けた本人」に周囲の人（＝看護職者）が共感的に関わる中で、実際には体験していないにもかかわらず本人と同様のストレス反応を体験すること。

III 方法

A県内3か所の病院に勤務する看護職556名を対象とし、2011年3月～4月に各施設の看護部を通した託送調査法による無記名・自記式の質問紙調査を実施した。

質問紙の内容は、基本的属性についての質問の他に、9種類の精神的健康やストレス状況を測定する尺度・質問を主な内容とした。本稿では、その中の5段階で評価した看護職者個々の状況と、試作版；二次的外傷性ストレス尺度（以下、試作版とする）を検討した。

分析は、対象から年代別に20歳代・30歳代・40歳代・50歳代の4群を抽出し、試作版の3因子（不安・活動性の低下、再体験・過覚醒、回避）と全体得点、および個々の状況について一元配置分散分析（ $p < .05$ ）と多重比較（Tukey HSD）を実施した。

倫理的配慮としては、使用した尺度の作成者・販売元に使用許可を得、所属機関の倫理審査委員会の承認を得た後に調査を実施した。対象には、研究の主旨、協力の自由意思と匿名性の保証、協力拒否による不利益の回避、研究結果の学術的な目的に限定した使用について書面および質問紙の冒頭で説明し、回答をもって調査協力への同意を得たものとした。

IV 結果

質問紙の回収数414（回収率74.5%）、有効回答数338（有効回答率60.8%）であった。そのうち、20歳代127名、30歳代108名、40歳代61名、50歳代33名であった（以下各々20歳代群、30歳代群、40歳代群、50歳代群とする）。対象の職種は准看護師5.3%、看護師85.2%、助産師9.5%、看護職としての平均経験年数は12.1年（ $S D = 9.1$ ）であった。

試作版の3因子と合計点には、4群に有意差はみられな

かった（不安・活動性の低下因子； $F(3, 332) = .324$ ，再体験・過覚醒因子； $F(3, 332) = 1.067$ ，回避因子； $F(3, 332) = 1.394$ ，全体得点； $F(3, 332) = .825$ ，全て $p < .05$ ）。

看護職者個々の状況では、「強いストレスを伴うような出来事に対する『患者の恐怖や不安』」に対して、「関わり・援助を行う1日の平均時間」、および「感じる強さ」に対して4群に有意差はみられなかったが（順に $F(3, 325) = .108$ ， $F(3, 328) = .992$ ，全て $p < .05$ ）、そのような患者に対して適切な関わり・援助ができていない感じ方では、20歳代群・30歳代群に比べ40歳代群が有意に高かった（ $F(3, 329) = 3.672$ ， $p < .05$ ）。

V 考察

今回の調査で使用した試作版は、まだ開発途中でありその評価は相対的であるが、20歳代～50歳代の各年代において、看護職者の二次的外傷性ストレスの現れ方に差異がない可能性が示唆された。「強いストレスを伴うような出来事に対する『患者の恐怖や不安』」に関わり・援助を行う1日の平均時間、および感じる強さに年代差がなかったことは、対象の自覚する範囲ではそれらの状況に差がないことを同時に示しており、その可能性をより高めている。

二次的外傷性ストレスの近接概念の一つと位置づけられるバーンアウトは、一般的に年齢と負の相関があり、その理由として職務経験がストレスへの対処能力をより高め、ソーシャルサポートをより充実させること等が指摘されている¹⁾。しかし今回の結果は、そのような職務経験や、適切な関わり・援助ができていないという自己への評価といった要因が、二次的外傷性ストレスに与えている影響が低いことを示し、他の要因との関連や対応策等、今後さらに検討していく必要がある。

VI 結論

看護職者の二次的外傷性ストレスの現れ方は、20歳代～50歳代の各年代において差異がない可能性が高く、今後詳細な検討が必要である。

引用文献

- 1) 久保真人. バーンアウトの心理学. 94-98. 東京都：サイエンス社；2004.
本研究は平成22～24年度科学研究費補助金（挑戦的萌芽研究，課題番号22653084）による研究の一部である。